

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	38° 32' 47" 141° 15' 05"	橋梁ID
金田2号橋 (フリガナ)カネダ2ゴウキョウ	市道金田4号線	石巻市桃生町新田字金田28				38.54643,141.25126
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
宮城県石巻市	2023/12/08	河川	有	一般道	指定なし	


部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)					定期点検者	
定期点検時に記録			応急措置後に記録			
部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に 記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	Ⅰ					
主桁						
横桁						
床版						
下部構造	Ⅲ	⑥ひびわれ	写真1、橋台・堅壁01			
支承部	Ⅰ					
その他						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)	
定期点検時に記録	
(判定区分)	(所見等)
Ⅲ	橋台：堅壁のひびわれが進行しており構造上の機能に支障を及ぼす可能性があるため、早急に措置を講ずべき状態。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)		
架設年次	橋長	幅員
不明	3.30m	3.00m
橋梁形式		
RC床版橋(その他) その他(橋台) 不明 その他(不明)		
	起点側	側面全景
		終点側
		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

下部構造【判定区分：Ⅲ】		上部構造()【判定区分： 】	
			
写真1	橋台：豎壁01		
支承部【判定区分： 】		下部構造【判定区分： 】	

定期点検記録様式(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果

起点側緯度38.546431経度141.251264

終点側緯度経度

橋梁ID38.54643, 141.25126

フリガナカナダ2ゴウキョウ橋梁名金田2号橋

路線名市道金田4号線

管轄宮城県石巻市

橋梁コード202698

所在地自石巻市桃生町新田字金田28至

距離標自至

調査更新年月日2024/03/29

現地確認年月日2023/12/08

供用開始日不明

橋長3.3

活荷重・等級

等橋

適用示方書

調査年

上部構造形式RC床版橋(その他)

幅員全幅員3.30地覆幅歩道幅車道幅・車線車道幅・車線歩道幅地覆幅中央帯中央分離帯

有効幅員3.000.153.0010.15

交通条件

交通量台

下部構造形式その他(橋台) 不明

備考

大型混入率%

基礎形式その他(不明)

荷重制限t

健全度(橋単位)Ⅲ

前回判定(Ⅱ)

定期点検者

総合検査結果

(1) 対策区分 C1・M(予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい損傷) 健全度Ⅱ
主な所見なし

(2) 対策区分 C2(早期に措置を講ずるべき損傷) 健全度Ⅲ
下部構造:
橋台: 縦壁は、顕著なひびわれがあり、前回点検よりひびわれが進行しており構造上の機能に支障を及ぼす可能性があると判断される。(⑥ひびわれ 健全度Ⅲ 対策区分C2 写真3:様式その7)

(3) 特記事項
橋台: 縦壁のひびわれが進行しており構造上の機能に支障を及ぼす可能性があるため、早急に措置を講ずべき状態。

定期点検記録様式(その2) 径間別一般図

径間番号

起点側緯度38.546431経度141.251264

終点側緯度経度

橋梁ID38.54643, 141.25126

フリガナカナダ2ゴウキョウ橋梁名金田2号橋

路線名市道金田4号線

管理者

宮城県石巻市

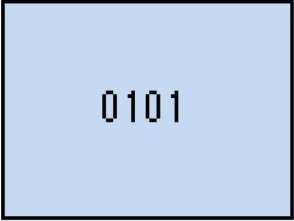
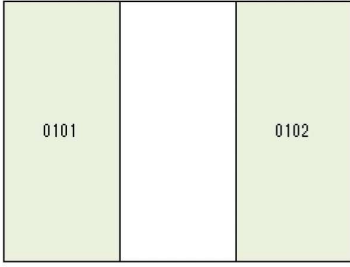
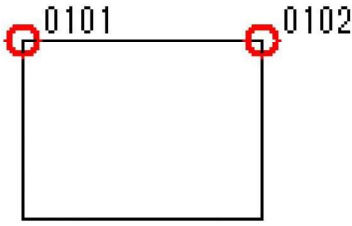
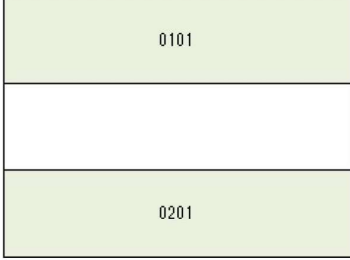
橋梁コード202698

全体図

一般図

○全体図、一般図には近接目視による診断が行えていない箇所を明記すること。

定期点検記録様式(その3) 現地状況写真				径間番号	1	起点側	緯度	38.546431	経度	141.251264	終点側	緯度		経度		橋梁ID	38.54643, 141.25126
フリガナ カネダ2ゴウキョウ				路線名		市道金田4号線		管理者		宮城県石巻市		橋梁コード		202698			
現 地 状 況 写 真	写真番号	1	撮影年月日	2023/12/08	写真番号	2	撮影年月日	2023/12/08	写真番号	3	撮影年月日	2023/12/08					
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1							
	カメラ(必要に応じて)	起点側より			カメラ(必要に応じて)	終点側より			カメラ(必要に応じて)	上流側より							
																	
	写真番号	4	撮影年月日	2023/12/08	写真番号		撮影年月日		写真番号		撮影年月日						
	径間番号	1			径間番号				径間番号								
カメラ(必要に応じて)	下流側より			カメラ(必要に応じて)				カメラ(必要に応じて)									
																	

定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図				径間番号	1	起点側	緯度	38.546431	経度	141.251264	終点側	緯度		経度		橋梁ID	38.54643, 141.25126
フリガナ カネダ2ゴウキョウ				路線名		市道金田4号線		管理者		宮城県石巻市		橋梁コード		202698			
橋梁名 金田2号橋				路線名		市道金田4号線		管理者		宮城県石巻市		橋梁コード		202698			
部 材 番 号 図 及 び 要 素 番 号 図	上部構造-主桁					下部構造-橋台-縦壁											
																	
	支承部-支承本体					路上-地覆											
																	

定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図		径間番号	1	起点側	緯度	38.546431	経度	141.251264	終点側	緯度		経度		橋梁ID	38.54643, 141.25126
フリガナ	カナダ2ゴウキョウ	路線名	市道金田4号線	管理者	宮城県石巻市			橋梁コード	202698						
橋梁名	金田2号橋														

部材番号図及び要素番号図

路上-伸縮装置(後打ちコンクリートを含む。)

0101

0102

路上-舗装(橋台背面アプローチ部を含む。)

0101

定期点検記録様式(その5) 状態把握の方法		径間番号	1	起点側	緯度	38.546431	経度	141.251264	終点側	緯度		経度		橋梁ID	38.54643, 141.25126
フリガナ	カナダ2ゴウキョウ	路線名	市道金田4号線	管理者	宮城県石巻市			橋梁コード	202698						
橋梁名	金田2号橋														

近接目視による状態の把握が不可能な箇所

	部材名	部材番号	要素番号	不可能な理由	対応策
健全性の診断のための支援	該当なし				
記録のための支援					

○近接目視又は打音、触診ができていない箇所及び近接目視によらない方法を講じた箇所を記載する。

定期点検記録様式(その6) 旗揚げ図		径 間 番 号		1		起点側		緯度38.546431 経度141.251264		終点側		緯度 経度		橋梁ID		38.54643, 141.25126	
フリガナ		カナダ2ゴウキョウ		路 線 名		市道金田4号線		管理者		宮城県石巻市		橋 梁 コー ド		202698			
橋 梁 名		金田2号橋															

損傷場所の記録図

径間番号1	径間番号:
<p>金田2号橋 下部工 変状図 (A1)</p> <p>側面図 断面図 (A2から見た図) 側面図 ←盛土 R A2→ 正面 ←A2 L 盛土→</p> <p>壁壁 Ac 0101 23 変形・欠損 - c 写真番号5</p> <p>壁壁 Ac 0101 ⑥ ひびわれ - d 写真番号3</p> <p>※ 壁壁 (Ac) で特記されていない部材は、③変色・劣化-eを示す。(写真番号4)</p>	

○診断に直接考慮した、健全性の根拠となる損傷を記載する。

定期点検記録様式(その7) 損傷写真及び判定結果		径 間 番 号		1		起点側		緯度		38.546431		終点側		緯度		橋梁ID		38.54643, 141.25126	
								経度		141.251264				経度					
フリガナ		カナダ2ゴウキョウ		路 線 名		市道金田4号線		管理者		宮城県石巻市		橋 梁 コー ド		202698					
橋 梁 名		金田2号橋																	

健全度判定

写真番号	3	径間番号	1	部材名	橋台・堅壁	部材番号	01
	損傷の種類						
	ひびわれ						
損傷写真							
所見	顕著なひびわれがあり、前回点検時よりひびわれが進行しており構造上の機能に支障を及ぼす可能性があるかと判断される。						
今回判定	部材毎の対策区分判定	C2	部材毎の健全性の診断	Ⅲ			
前回判定	部材毎の対策区分判定	C1	部材毎の健全性の診断	Ⅱ			

写真番号		径間番号		部材名		部材番号	
	損傷の種類						
損傷写真							
所見							
今回判定	部材毎の対策区分判定		部材毎の健全性の診断				
前回判定	部材毎の対策区分判定		部材毎の健全性の診断				

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。
○診断根拠とした、主要な損傷を記載する。

部材毎の健全性の診断

○診断根拠とした、損傷を記載する。

損
傷
図

金田 2 号橋 上部工 変状図 (A1 - A2)

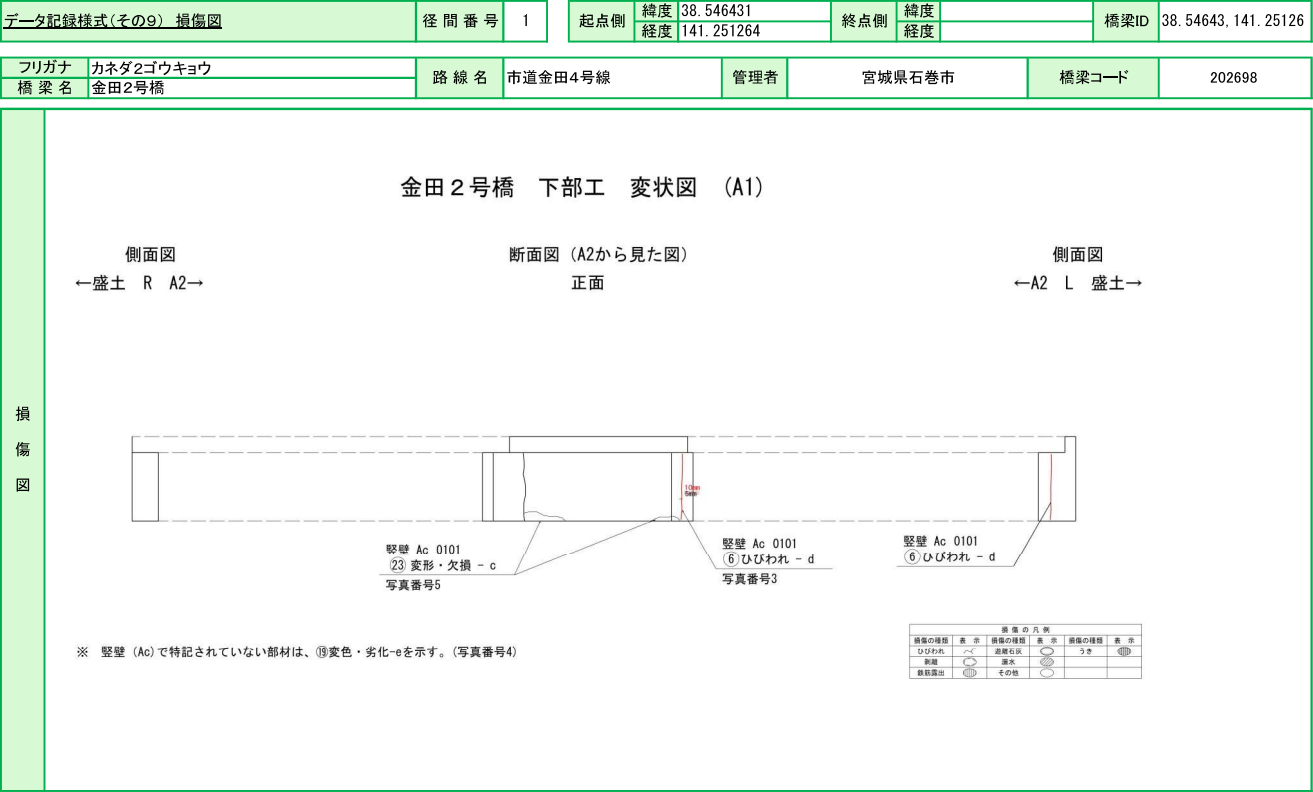
主桁 Mg 0101
23 変形・欠損 - c
写真番号2

支保本体 Bh 0102
19 変色・劣化 - e
写真番号9

支保本体 Bh 0101
19 変色・劣化 - e
23 変形・欠損 - c
写真番号7, 8

※ 主桁 (Mg) で特記されていない部材は、19変色・劣化-eを示す。(写真番号1)

損傷の凡例					
損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		遊積石況		うき	
剥離		漏水			
鉄筋露出		その他			









データ記録様式(その9) 損傷図		径間番号	1	起点側	緯度	38.546431	経度	141.251264	終点側	緯度		経度		橋梁ID	38.54643, 141.25126
フリガナ	カナダ2ゴウキョウ	路線名	市道金田4号線	管理者	宮城県石巻市			橋梁コード	202698						
橋梁名	金田2号橋														

金田2号橋 橋面 変状図 (A1 - A2)







※ 地覆 (Fg) で特記されていない部材は、⑬変色・劣化-eを示す。(写真番号11, 12)

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ	ひびわれの記号	剥離	剥離の記号	湧水	湧水の記号
鉄筋露出	鉄筋露出の記号	その他	その他の記号		

データ記録様式(その10) 損傷写真		径間番号	1	起点側	緯度	38.546431	経度	141.251264	終点側	緯度		経度		橋梁ID	38.54643, 141.25126
フリガナ	カナダ2ゴウキョウ	路線名	市道金田4号線	管理者	宮城県石巻市			橋梁コード	202698						
橋梁名	金田2号橋			カメラの性能	機種	画素数	明るさ	判読レベル(mm)							




損 傷 写 真	写真番号	1	径間番号	1	写真番号	2	径間番号	1	写真番号	3	径間番号	1
	部材名	主桁	要素番号	0101	部材名	主桁	要素番号	0101	部材名	橋台・堅壁	要素番号	0101
	損傷の種類	変色・劣化	損傷程度	e	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d
			前回損傷程度	e			前回損傷程度				前回損傷程度	d
												
	写真番号	4	径間番号	1	写真番号	5	径間番号	1	写真番号	6	径間番号	1
	部材名	橋台・堅壁	要素番号	0101	部材名	橋台・堅壁	要素番号	0101	部材名	橋台・堅壁	要素番号	0102
	損傷の種類	変色・劣化	損傷程度	e	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	変色・劣化	損傷程度	e
			前回損傷程度	e			前回損傷程度	c			前回損傷程度	e
												

データ記録様式(その10) 損傷写真				径間番号		1		起点側		緯度	38.546431	終点側		緯度		橋梁ID		38.54643, 141.25126	
フリガナ		カナダ2ゴウキョウ				路線名		市道金田4号線		管理者		宮城県石巻市				橋梁コード		202698	
橋梁名		金田2号橋				画素数		明るさ				判読レベル(mm)							
カメラの性能		機種																	

損 傷 写 真	写真番号	7	径間番号	1	写真番号	8	径間番号	1	写真番号	9	径間番号	1
	部材名	支承本体	要素番号	0101	部材名	支承本体	要素番号	0101	部材名	支承本体	要素番号	0102
	損傷の種類	変色・劣化	損傷程度	e	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	変色・劣化	損傷程度	e
			前回損傷程度	e			前回損傷程度	c			前回損傷程度	e
												
	写真番号	10	径間番号	1	写真番号	11	径間番号	1	写真番号	12	径間番号	1
	部材名	地覆	要素番号	0101	部材名	地覆	要素番号	0101	部材名	地覆	要素番号	0201
	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	d	損傷の種類	変色・劣化	損傷程度	e	損傷の種類	変色・劣化	損傷程度	e
			前回損傷程度	d			前回損傷程度	e			前回損傷程度	e
												

○損傷写真を網羅的に記載する。

データ記録様式(その10) 損傷写真				径間番号		1		起点側		緯度	38.546431	終点側		緯度		橋梁ID		38.54643, 141.25126	
フリガナ		カナダ2ゴウキョウ				路線名		市道金田4号線		管理者		宮城県石巻市				橋梁コード		202698	
橋梁名		金田2号橋				画素数		明るさ				判読レベル(mm)							
カメラの性能		機種																	

損 傷 写 真	写真番号	13	径間番号	1	写真番号	14	径間番号	1	写真番号	15	径間番号	1
	部材名	地覆	要素番号	0201	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名	舗装	要素番号	0101
	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	変色・劣化	損傷程度	e	損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	e
			前回損傷程度	c			前回損傷程度	e			前回損傷程度	e
												
	写真番号		径間番号		写真番号		径間番号		写真番号		径間番号	
	部材名		要素番号		部材名		要素番号		部材名		要素番号	
	損傷の種類		損傷程度		損傷の種類		損傷程度		損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	

○損傷写真を網羅的に記載する。

[illegible][illegible]

[illegible]